

市民協働かわら版

No.49

発行 泉南市総合政策部政策推進課
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一丁目
TEL:〇七二一四八三〇〇〇四

(平成三十年七月三十一日発行)

七月二十四日(火)平成三十年度第四回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センターで開催され、八名(市民五名、職員三名)の参加でサロンが始まりました。

【共催：泉南市ABC委員会】

七月になり毎日暑い日が続きます。今回のサロンは、泉南街道物語の第二弾【海会寺編】のお話から、歴史文化・自然環境のお話しまで、幅広く泉南市の話題ができました。泉南市には興味深いところがたくさんあります。多くの方が気づいていないだけでは。泉南市のおもしろいところ、一緒に探しましょう！

◎「泉南街道物語海会寺編」

今回の「泉南街道物語」は【新家編】に続き、信達大苗代地区の古代寺院跡【海会寺編】です。九月十八日(火)泉南市埋蔵文化財センターで開催します。前半で郷土史に詳しい市民の方から解説、後半は埋蔵文化財センター及び海会寺跡の見学、泉南の古代に想いを馳せます。

泉南市の盆踊り

お盆には、泉南市の各地区で盆踊りが開催されます。同じ市内ですが、地区により音頭が違うことをご存知でしょうか。知らなかったなあという方が多いのでは。江州音頭、佐野くどき、ソーレーサー、ながら音頭など様々な音頭が伝わっています。江州音頭の発祥は滋賀県、佐野くどきは泉佐野市、ながら音頭は大阪市の長柄地区、ソーレーサーは大坂夏の陣の甲斐の踊り「三夜踊り」が訛ったもの、さんや、ソーレーサ、ソーレンサンとも云われます。また、同じ音頭でも地区によって、謡う節、踊り方が異なります。盆踊りは脈々と受け継がれる伝統文化、地区によって異なることがよくわかる風習です。この夏、市内の盆踊り会場を巡って、踊りの輪に入るのもおもしろいのではないのでしょうか。



◎泉南市の歴史

泉南市には古い歴史や文化があります。アノモナイトの化石、旧石器時代の石器、縄文土器、弥生土器、銅鐸、古代寺院の瓦等々、たくさん歴史の遺物が出土します。今昔物語、日本霊異記、熊野御幸記などの古文書にも泉南市にある土地が登場します。神武東征伝、平家の落人伝説、戦国時代の根来衆のお話、その他、地域に伝わる不思議な昔話等々、伝承もたくさんあります。

◎泉南市の自然

泉南市には、豊かな自然があります。例えばホタル。清流にはゲンシボタル、田んぼに生きるヘイケボタル、森に住むヒメボタル、昆虫ではありませんが砂浜にはウミボタルが生息しています。その他にも、貴重な自然がまだまだ残っています。

◎泉南市を伝えよう！

子ども達が自信を持って郷土を誇れるよう、泉南市のことを伝えることが大切です。みんなで郷土のことを考え、泉南市を知ることが街づくりの礎となります。伝えるからには面白く伝えたいものです。

◎世代を超えて楽しもう！

夏休み向けに、何か出来ないかとの意見が出ました。例えば、泉南市の歴史文化自然を題材とした「自由研究お助け隊」みたいなもの。世代を超えて好奇心をくすぐる内容で。来年の夏休みに向けて検討しましょう。

◎あなたをお待ちしています！

泉南市には、面白いことがたくさんあります。料理で言えば豊かな食材です。次は料理人です。そう！あなたが料理人です！サロンに参加して、みんなで泉南市を楽しく美味しくしましょう！

泉南市には何
でもあるよー！



泉南市マスコットキャラクター
せんなんくまじろう
「泉南熊寺郎」「せんくま」